

～ 福岡日伊協会映画鑑賞会のご案内 ～

第151回上映作品

マウロ・ポロニーニ監督作品『わが青春のフロレンス』

METELLO

初めてのマウロ・ポロニーニ監督作品です。原作者は「家族日誌」で夭折した弟への兄弟愛を描いたフィレンツェ(フロレンス)出身の作家ヴァスコ・プラトリーニ。

イタリアでは、19世紀末から20世紀初頭にかけて労働運動が盛んでした。この作品は、20世紀初頭のフィレンツェを舞台に労働運動に身を投じながら絶えず女性に心を惹かれる主人公メテッロ、そしてひたむきに彼を愛し続ける妻エルシリアを描いた文芸映画です。

1880年、フィレンツェの監獄から1人の男が出所する。外には赤ん坊メテッロを抱えた妻が、彼を待っていた。数日後、彼女は生活に疲れて病死する。出所して砂取り人夫をしていた革命家の父親は、アルノ川の氾濫で溺死した。

こうして、両親に死なれたメテッロは、17歳になるまで田舎に預けられ、その家族がベルギーに移住することになったが、彼は両親の土地フィレンツェに戻る決心をした。

そこには父の友人だったアナキストのベットが、彼に煉瓦工の仕事を探してくれた。そこで彼は社会主義の思想を知り、始めて階級意識に目覚める。そして、仕事場の隣に住む未亡人と恋に落ちる。

しかし、彼が3年間の軍隊生活から帰ってくると…。 お楽しみ下さい。 (解説：湯越勲一氏)

20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意ください。

館内での飲食は厳禁ですのでご注意ください。

データ

監 督	/	マウロ・ポロニーニ	原 作	/	ヴァスコ・プラトリーニ
脚 本	/	スーゾ・チェッキ・ダミーコ ルイジ・パッツォーン ウーゴ・ピッコ M・ポロニーニ	撮 影	/	エンニオ・ガアルニエーリ 美 術 /
音 楽	/	エンニオ・モリコーネ	出 演	/	マッシモ・ラニエリ オッタヴィア・ピッコロ ピッコロ・ルチア・ボゼー

1970年 111分

記

日 時：2013年3月4日(月) 19:00～21:00

会 場：あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL092-263-1100

(福岡市博多区下川端町3-1 リバレイセンタービル)

入場料：無 料 先着120名(直接会場へお越しください)

問合せ：福岡日伊協会 担当 井口

TEL 092 476-2153 (西日本シティ銀行内)

今後の上映予定

2013年4月5日(金) 19:00 あじびホール

作品「ローカル・サッカー・クラブのヒーロー」